

あきらめないで やってみよう  
おかしなことは 変えていこう

足立区議会議員

のざわてつや

区政報告レポート Vol.8

プロフィール

■足立区議会 産業環境委員会委員

■足立区議会 災害・オウム対策調査  
特別委員会委員

■足立区基本計画審議会委員

■足立区景観審議会委員

※写真は、防犯・防火駅頭キャンペーン活動  
で撮影したものです。足立区では、

①特殊詐欺や自転車盗等の犯罪に対する区民  
への防犯意識の啓発

②区民への防火意識の啓発

を目的としてキャンペーンを実施していま  
す。

トピックス

足立区役所に「福祉まるごと相談課」  
ができました！

どんなお悩みでもお気軽にご相談くださ  
い。福祉まるごと相談員が丁寧にお聴き  
し、相談者やご家族に寄り添いながら、  
悩み・困りごとの解決に向けて支援して  
いきます。

○仕事に関すること

○家族に関すること

○お金に関すること など

電話 03-3880-5705

03-5888-4571

受付開始：午前9時

終了時間：火金19時それ以外は17時

# 第4回定例会

## 01 【定例会とは】

定期的に区長が招集する議会のことです。足立区では年4回開かれます(2月、6月、9月、12月)。この定例会で、議員による一般質問や議案の採決などが行われます。

## 02 【議案採決】

定例会に提出された議案の中で、下記の2つの議案に対し、44人の議員中、ただ1人反対し、反対討論を行いました。

### 01 補正予算第5号「低所得世帯への臨時給付金の支給」に対して、課税世帯・納税世帯にも対象を広げることを求め、採決に反対しました。

この補正予算は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯の方々及び均等割のみ課税の方々に、1世帯あたり現金3万円の給付を行うものです。私は、非課税世帯・均等割のみ課税世帯の方々だけでなく、課税世帯・納税世帯への給付拡大を求め、採決に反対しました。物価高騰のあおりを受け生活が苦しくなっているのは、非課税だろうが課税だろうが同じだからです。



### 02 第140号議案「足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」に対して、公務員給与制度の抜本的改革を求め、採決に反対しました。

特別区人事委員会勧告に基づき、毎年、職員の方々の給与改定が行われますが、今回の改定も、従前から行われている改定の踏襲の域を超えておりません。

区民税の増減等に関係なく、すべての級及び号給で、給与金額が引き上げられ、勤務成績が悪い方も含め、一律昇給となるからです。

努力された職員の方はそれに見合った報酬に、そうでない方はそれ相応の報酬となるよう、能力や勤務態度に応じて給与額が増減するような給与制度にすることを求め、採決に反対しました。

第4回定例会において、区に対し、以下2点の質問を行いました。

## 01 投票所の増設等について

令和6年10月27日に行われた衆議院議員選挙において、23区で最も投票率が高かった文京区の投票率が64.27%であったことに対して、23区で最も低かった足立区の投票率は50.46%でした。来年には都議会議員選挙が予定されており、投票率の向上が喫緊の課題と言えます。そこで、区に対して、以下の対策を求めました。

①足立区では、1つの投票所あたりの有権者数が7,439人となっており、一方、文京区では、3,825人となっています。また、面積で比較すると、1km<sup>2</sup>あたりの有権者数は10,757人となっています。一方、文京区は8,791人となっています（令和6年12月現在）。

文京区と比べ、足立区は、1つの投票所で、広範囲かつ大人数の有権者を抱え、投票所の数が不足していると考えます。そこで、投票所の増設を区に対して求めました。

②現状、足立区の投票における体制として、高齢や障がいによって、投票所に行くことが困難な方に対する十分な対策がなされておられません。そこで、積極的な対策を講じるよう求めました。

### 【区からの回答】

①投票所については、既存の投票所ごとの有権者の投票状況を踏まえて、今後の増設、場所の変更など総合的に判断する旨の回答を得ました。

②移動式期日前投票所や、希望する区民の方を運ぶグリーンスローモビリティなどを調査研究する旨の回答を得ました。

参政権は、憲法で定められた大切な権利ですので、今後も、投票所の増設等を強く訴えていきたいと考えています。



## 02 ふるさと納税の返礼品における、区内福祉事業所などで製作された自主製品の追加について

令和5年度における足立区のふるさと納税の収支については、約25億円の流出超過となっており、令和6年度は28億3千万円の流出超過の見込みとなっています。これを少しでも改善すると同時に、区内で働く障がい者の方々の収入を増やすため、福祉事業所などで製作された自主製品やアートなどを、ふるさと納税の返礼品に積極的に加えるよう要望しました。現状、返礼品として出品登録している事業所は1箇所のみであり、他の市区町村と比べ、取り組みが遅れているためです。区からは、4月から開始予定の令和7年度足立区ふるさと納税返礼品提供事業者募集時期に併せて、福祉作業所にも返礼品募集案内の周知及び働きかけを行う旨の回答を得ました。

# 委員会活動

01

## 【委員会とは】

区議会議員で組織され、本会議の審議に先だって条例案などの議案の内容を詳しく専門的に検討する予備的審査機関です。委員会には、常任委員会と特別委員会があります。委員会は、本会議閉会後も必要に応じて審査や調査を行い、区政に反映させるための活動をしています。



01

## 産業環境委員会

区内のキャンペーン対象店舗で規定のアプリからキャッシュレス決済を行うと、買い物金額に応じて最大20%のポイントが付与されるキャッシュレス決済還元事業。一般質問で要望したことを早速実現していただき、本年度は使えるアプリがauPAY、d払い、PayPay、楽天ペイの4つになりました。本年度分は12月25日で終了となりましたが、来年度以降の実施分につきましては、規模の拡大や期間の延長を求めています。制度上、足立区単独での住民税の減税が難しいため、区民の方々にとって、大きな減税効果が見込めるためです。また、近隣市町村の住民の方が大量に利用したという報告もあったため、今後は、こういったケースへの対応策も求めています。



02

## 災害・オウム対策調査特別委員会

①足立区では、災害時に避難所に避難する際、ペットを同行する方にはケージ、リード、ペットシートの持参が求められています。また、飼い主とペットは同じ居室で過ごせません。実際の災害時の対応として、現実的とは思えません。ペットと飼い主と一緒に避難生活を過ごす「同伴避難」を足立区に求め続けていきたいと考えています。

②足立区は、多くの自治体と災害時協定を結んでいます。西日本の自治体とは協定を結んでいません。東日本大震災の時、西日本は被害が全くなく、物資の不足等が起きなかったことを鑑み、今後は戦略的に、西日本の自治体と災害時協定を結ぶよう要望しました。これに対し、区からは前向きに取り組む旨の回答を得ました。

### 【お問合せ】

足立区議会議員 野沢てつや

足立区役所中央館 6階区議控室

メール [mail@nozawatetsuya.com](mailto:mail@nozawatetsuya.com)

電話 090-5574-4676



↑ SNS  
はこちら

